別　紙

令和８年度福岡県食品ロス削減優良取組知事表彰受賞者一覧

大賞

福岡県立戸畑高等学校家庭クラブ（北九州市戸畑区）

戸畑高校から全国へ広げる笑顔の環
フードロス削減プロジェクト
～もったいないをありがとうに～

・校内でフードドライブ及びフードパントリーを実施。

・地域（自治体、NPO 法人、農家等）と連携し、子ども食堂の開催や近隣小学校を対象に食品ロス削減の普及活動等を実施。

・フードドライブの文房具版である「文具ドライブ」を考案し、そのノウハウを県内の高校に伝え、全国への拡大も計画。



アグリＣＡＴＳ株式会社（宗像市）

自然界からの恵み丸ごと、付加価値をつけて美味しくパワーのある食品に！

・廃棄予定の無農薬野菜、無農薬果物を使った加工食品の製造。

・加工食品はふるさと納税返礼品にも出品し、寄付者に循環型農業を紹介。

・25 年間という長期にわたり活動を継続。







ＪＡふくおか八女　女性部（八女市）

「調理の悩み」を「食品ロス削減」に！
食材レスキュー活動の実践

・JA 各組織や役職員との連携、地域住民の協力により、フードドライブを実施。

・フードドライブで集まった食品を活用した「お野菜レシピ集」を作成し、子ども食堂や支援を必要としている家庭等に配布。



別　紙

全国農業協同組合連合会福岡県本部〔ＪＡ全農ふくれん〕（福岡市中央区）

旬の野菜を救出！
フードバンクと連携した農作物の有効活用

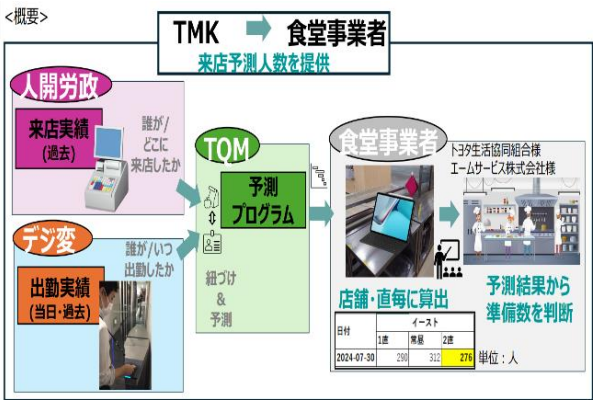
・野菜の需給調整により、出荷停止となった野菜を県内のフードバンク団体に提供。
・県内の広域に取組が広がり、約半数の農協が取組に参加。



トヨタ自動車九州株式会社（宮若市）

出さない・捨てない・残さない！
食品ロスゼロへのサステナブルチャレンジ

・従業員の自社食堂への来店実績と出社データから食事の準備数を最適化し、食品ロス削減に貢献。
・従業員へ食べ残しをしないよう呼びかけ、意識を向上。
・社員自らもフードドライブを実施し、集めた食品を子ども食堂等に寄贈。



ヒルトン福岡シーホーク（福岡市中央区）

シェフの技と AI の知の融合！
仕入れから提供後まで一貫した食品ロス削減

・AI を活用した廃棄食材の分析により、仕入れから提供後まで一貫した食品ロス削減の取組み。
・シェフの技能を活かし、アップサイクル※を実践し、食品を再価値化。

※本来廃棄されていた食材や食料を活用し、付加価値をつけて新たな商品とすること



別　紙

株式会社福岡九州クボタ（福岡市南区）

『自社農場からの贈り物～これからも農業が夢のある産業であり続けるため地域農業と社会をつなぐ架け橋となります～』

・規格外の玉ねぎを原料としたドレッシングの開発、商品化。

・余剰となる玉ねぎをフードバンク団体に寄贈。



福岡県醤油工業協同組合（筑紫野市）

ふくおか発酵大作戦
「みらいの“しょうゆ”プロジェクト」

・伝統技術「発酵」を応用し、通常廃棄される部位を使ったジビエ醤油、魚醤、肉醤を開発。

・全国 1 位となる県内 89 社の組合員網を通じた全県展開の実施。

・独自技術による短期間製造と冷蔵不要化によりエネルギーコストを最小化。



（大賞以外の受賞者については五十音順）